MINOURA　自転車整備ワークスタンド　W-3100　取扱説明書

(ver.1.1 2014/4)

注意していただきたいこと

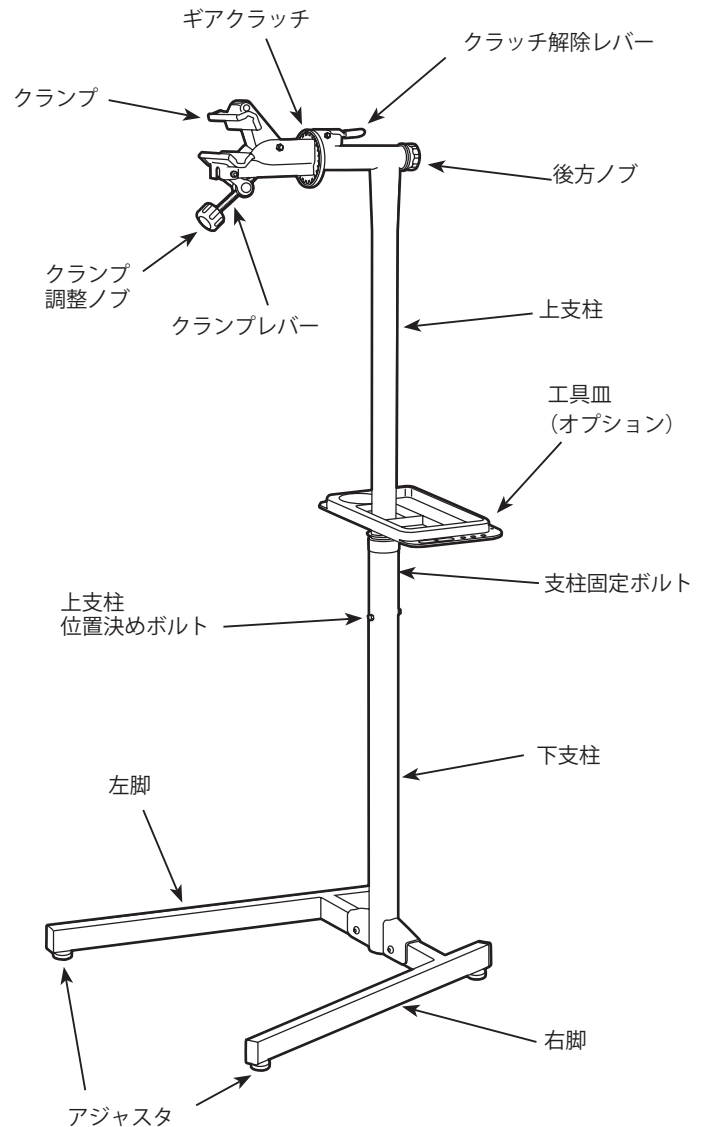
● W-3100 は通常の２輪自転車用の整備スタンドです。ホイールベースの長いタンデム車やロングテール車ではバランスを崩して転倒してしまうおそれがあります。
また車重の重い電動アシスト車などでは、高い位置にまで車体を持ちあげなければならないことによる身体への負担に十分に配慮してお使いください。

● W-3100 は必ず水平で平坦な床の上に設置してください。傾斜地では安定を確保できなくなり転倒してしまうおそれがあります。

●自転車はしっかりとクランプして保持し、作業中にずり落ちたり外れたりしないようにしてください。
ただし薄肉パイプやカーボンフレームの場合は締め付け過ぎによる車体の破損にご注意ください。

●クランプはレバーに連動するリンクの力で開閉するようになっています。
レバーを引き上げる操作だけで固定しようとすると予想以上の力が加わり、リンクやレバーを破損させることになります。また車体のフレームパイプを潰してしまうこともあります。
必ずクランプを閉じてから回す調整ノブの力だけで保持するようにしてください。

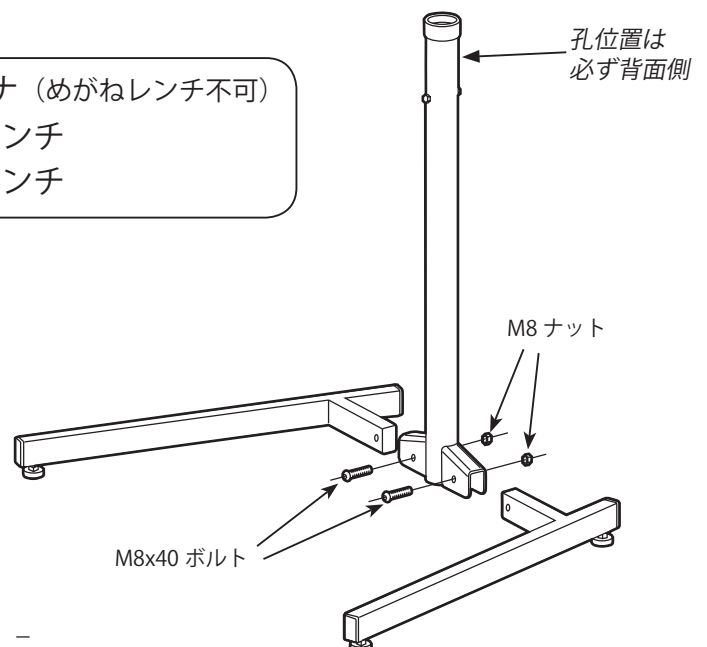
● W-3100 上に乗せた自転車を回転させる際には、必ず手で自転車自体を支えながら行なってください。
自転車の重心がクランプより上になる姿勢では急に車体が回転して落ちてくるおそれがありますので、おやめください。
また極端に前上がりや後ろ上がりの姿勢にすると、バランスを崩しての転倒のおそれがあります。

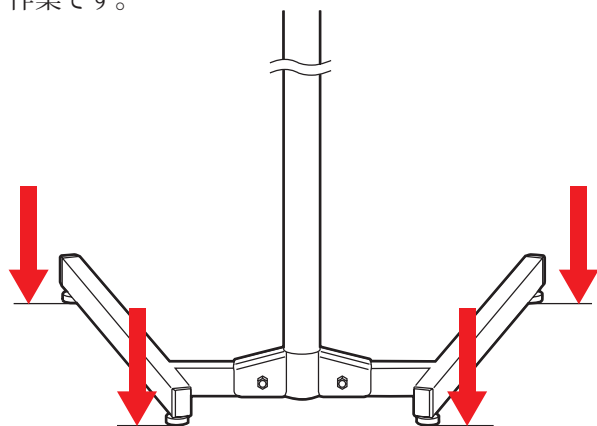
各部の名称

W-3100 の組み立て方

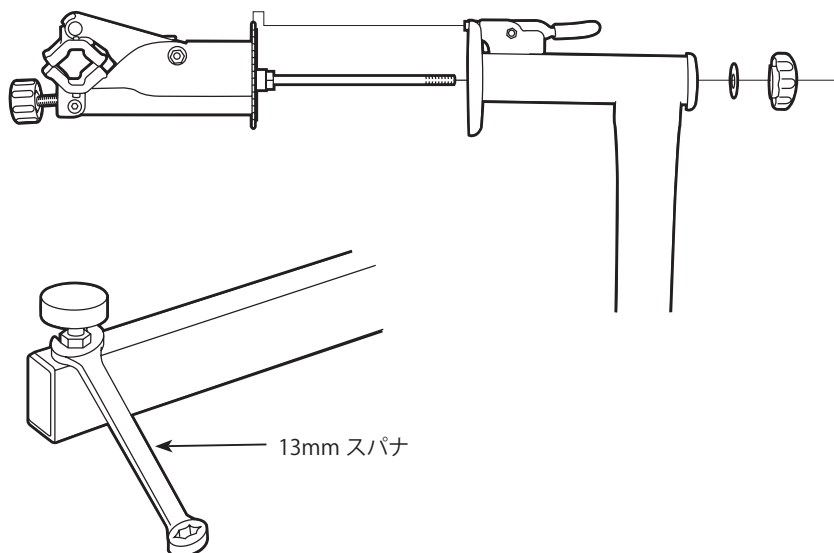
組み立てに必要な工具：　13mm スパナ（めがねレンチ不可）
6mm 六角レンチ
5mm 六角レンチ

1

M8x40 ボルトと M8 ナットを使って、左右の脚を下支柱に組み付けます。

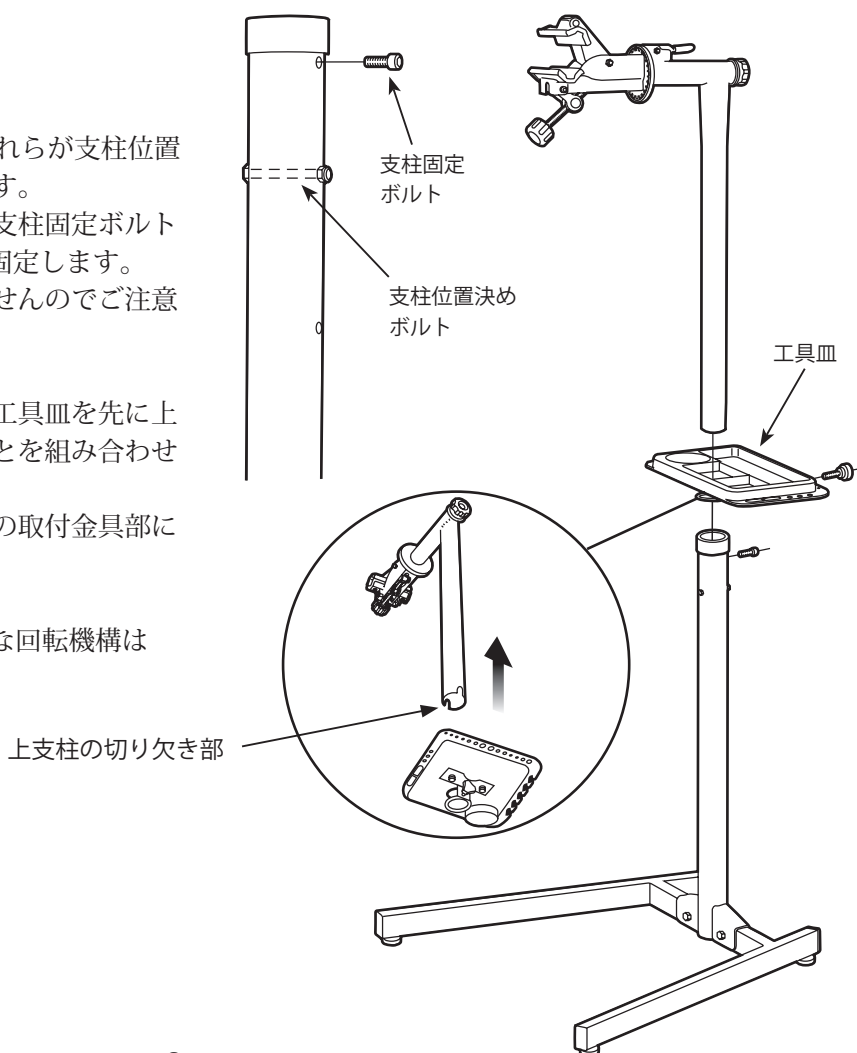
下支柱の方向は、支柱固定ボルトの孔が後ろ側になるようにします。

2

組み立てた下支柱を床の上に置き、アジャスタが４点ともがたつきなく同時に接地していることを確認してください。
もしどれかが浮いているものがあれば、まずロックナットを緩め、アジャスタを回して長さを調整して接地するようにしてから再びロックナットを締め付け、13mm スパナで脚パイプ側に締め込んで固定します。
これはスタンドの安定性を確保するための重要な作業です。

3

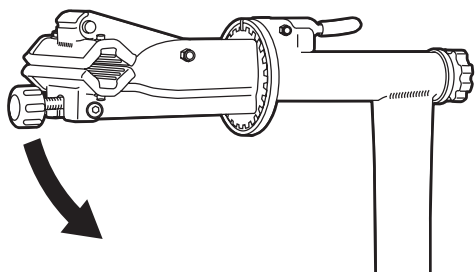
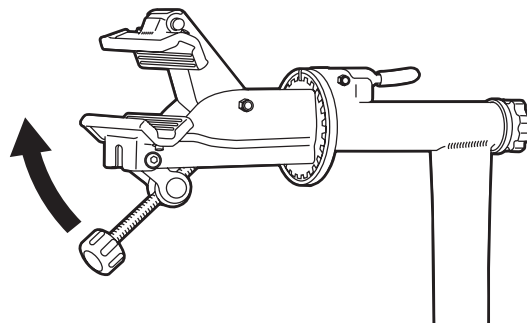
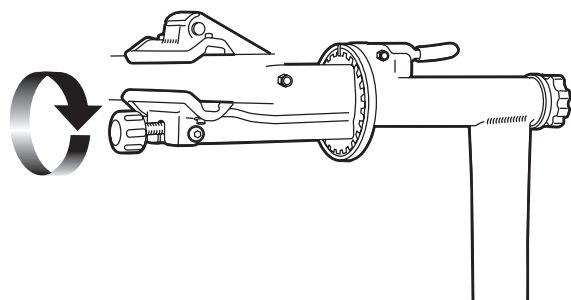
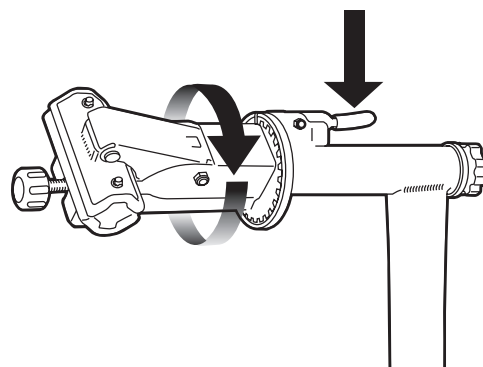
上支柱にクランプを通し、ギアとレバーとを噛み合わせてから、シャフト後端に平ワッシャと後方ノブを組み付けて取り付けます。
ノブを完全に締め込むとクランプが回転できなくなりますので、締め込み具合はクランプががたつきなくスムースに回る程度までに加減してください。

4

上支柱を下支柱に差し込みます。
上支柱の下端には切り欠きが２ヶ所あり、これらが支柱位置決めボルトをまたぐようにして角度を決めます。
上支柱をしっかりと奥まで差し込んだあと、支柱固定ボルトを 5mm 六角レンチでねじ込んでしっかりと固定します。
なおこのスタンドには高さ調整機構はありませんのでご注意ください。

オプションの工具皿を取り付けるには、まず工具皿を先に上支柱に通しておき、それから上支柱と下支柱とを組み合わせます。
工具皿の高さと位置を決めたあとは、工具皿の取付金具部にあるノブボルトを締め込んで固定します。

（なおこの工具皿には RS-5000 のもののような回転機構はありません。固定になります）

自転車のクランプのしかた

⚠ **最大荷重は 30kgs まで**

1 まずクランプレバーを引き下げてクランプを開きます。
下図の状態はトップチューブをクランプするものです。シートポストをクランプする場合は、あらかじめクランプを回転させて角度を合わせておきます。

2 下側クランプにトップチューブを乗せ、クランプレバーを引き上げてクランプを閉じます。
はじめのクランプの開き幅が足りず途中で引っかかってしまう場合は、ノブを左回りに回してクランプをもっと開いて、レバーが完全に引き上げられるようにしてください。

3 クランプ調整ノブを右回りに回してクランプを締め付け、その力で自転車を固定します。
クランプレバーを無理に強い力で引き上げることでクランプしようとするのは誤った使い方です。

4 クランプを回転させるには、まず自転車を手で支えておいてから、解除レバーを押し込んでクラッチをフリーにしてから行ないます。
希望の角度になったらレバーを離し、自転車ごとクランプを軽く回して、いちばん近い角度でギアとレバーとが噛み合うようにします。

保証期間について

W-3100 を最初に新品状態で正規販売店よりご購入された方に限り、弊社は **1 年間**の無償修理や部品交換のサービスを提供します。
理由のいかんを問わず、中古状態で入手された方、オークションなど正規販売ルート以外の方法で入手された方は、弊社側の製造上の手落ちによる不具合に起因する問題以外は一切の保証を受けられません。
詳しくは同梱の「**品質保証規程について**」カードをご参照ください。また最新情報につきましては弊社ウェブサイトをご参照ください。

お問い合わせ先

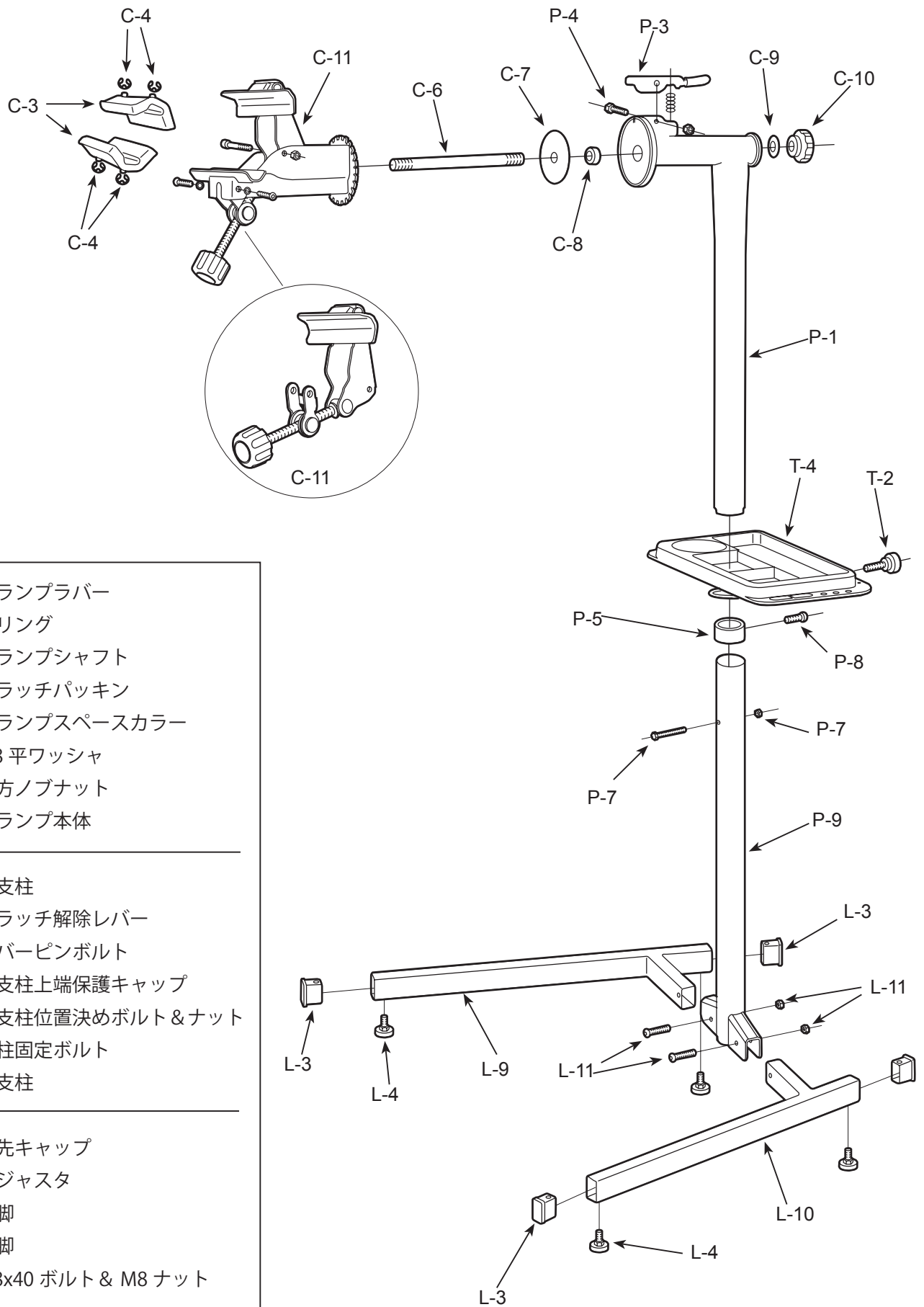
ご質問・ご相談は、まずお買い求めになった販売店にお願いいたします。

株式会社 箕浦　第 1 営業部

〒 503-2305　岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1
Phone: (0584) 27-3131 / Fax: (0584) 27-7505
minoura@minoura.jp（営業部）／ infodesk@minoura.jp（カスタマーサービス）
www.minoura.jp

日本製

W-3100 補修パーツリスト

C-4
C-3
C-11
C-6
C-7
P-4
P-3
C-9
C-10
C-4
C-8
P-1
C-11
T-4
T-2

C-3: クランプラバー
C-4: Ｅリング
C-6: クランプシャフト
C-7: クラッチパッキン
C-8: クランプスペースカラー
C-9: M8 平ワッシャ
C-10: 後方ノブナット
C-11: クランプ本体

P-1: 上支柱
P-3: クラッチ解除レバー
P-4: レバーピンボルト
P-5: 下支柱上端保護キャップ
P-7: 上支柱位置決めボルト＆ナット
P-8: 支柱固定ボルト
P-9: 下支柱

L-3: 脚先キャップ
L-4: アジャスタ
L-9: 左脚
L-10: 右脚
L-11: M8x40 ボルト＆ M8 ナット

T-2: 工具皿固定ノブボルト
T-4: 工具皿